

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)上溝社宅 計画	階数	地上10F
建設地	相模原市中央区横山台二丁目4800番1の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	1,000 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2016年6月20日
敷地面積	17259.61 m ²	作成者	菱重ファシティー&プロパティーズ(株)
建築面積	3066.85 m ²	確認日	2016年6月25日
延床面積	20216.63 m ²	確認者	菱重ファシティー&プロパティーズ(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	93%
③上記+②以外の	92%
④上記+	92%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

音環境	2.8
温熱環境	2.9
光・視環境	3.8
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	2.8
耐用性	2.8
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

建物の	3.0
自然エネ	3.5
設備システ	5.0
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

水資源	3.4
非再生材料の	3.1
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.3
地域環境	3.1
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺の緑豊かな環境に配慮し、外部に向けた緑化を積極的採用することで調和を図っている。	
その他	既存建物解体時の搬出土を計画敷地内で利用できるように計画することにより、建設工事における廃棄物削減を行った。	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F☆☆☆☆建材を使用することにより、空気質環境に配慮している。	住戸の居室天井高さを2.5Mとし、快適性を持たせた。又、バリアフリー法を満足するとともに、自主的にバリアフリーに特別配慮した住宅を2戸計画している。	接道部分を積極的に緑化計画を行うことで、建物の圧迫感を出さぬよう、周辺の町並みに配慮している。又、既存道路の歩道及び新設の歩道上空地に対して防犯性を考慮し、十分な照明計画を行っている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を積極的に採用、潜熱回収型給湯器の採用、自然エネルギーの活用として、太陽光発電を設ける等、エネルギー削減に配慮している。	大便器等に節水器具を採用することで、節水に取り組んだ。又、外構部分に使用する砂利を、再生砕石とすることで、リサイクル材の使用をしている。	雨水処理対策として、雨水貯留槽を設けることにより、雨水排水の負荷低減に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される